

奥多摩町人事行政の運営等の状況

町の人事行政の運営等における公平性及び透明性を高めるため、「奥多摩町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成18年条例第23号）」の規定に基づき、職員の任免、職員数、給与、勤務条件等の概要をお知らせします。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員数の推移

（各年度4月1日現在）

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
職員数	135人(3)	129人(1)	129人(1)	126人(1)	127人(3)

※ 職員数は、公益法人等への派遣職員を含みます。（ ）内は派遣職員数です。また、定員管理調査に基づく職員数のため教育長を含みます。〔下記(2)、(3)表も同様。〕

※ 自治法上の派遣者は、本町の職員には含まず、派遣先での職員として計上されます。

(2) 部門別職員数

（各年度4月1日現在）

部 門	区 分	職 員 数		対前年増減数
		平成23年度	平成22年度	
一般行政部門	議 会	1人	1人	
	総 務	22人	23人	△ 1人
	税 務	6人	6人	
	民 生	8人	7人	1人
	衛 生	9人	9人	
	農林水産	8人	10人	△ 2人
	商 工	7人	7人	
	土 木	9人	10人	△ 1人
	小 計	70人	73人	△ 3人
特別行政部門	教 育	14人	13人	1人
公営企業等 会計部門	病 院	28人	27人	1人
	水 道	0人	0人	
	下 水 道	4人	4人	
	そ の 他	11人	9人	2人
	小 計	43人	40人	3人
総 合 計		127人	126人	1人

(3) 職員の任免状況

22.4.1 現在 職 員 数	採用者 の状況	退 職 等 の 状 況					23.4.1 現在 職 員 数
		定 年	勸 奨	死 亡	普 通	小 計	
126人	7人	1人	1人	0人	4人	6人	127人

2 職員の給与の状況

職員の給与の状況については、「職員などの給与状況」に掲載してあります。

3 職員の勤務時間その他の勤務状況

(1) 職員の勤務時間の状況

1週間の勤務時間	1日の勤務時間	勤務時間の範囲
38時間45分	7時間45分	8時30分～17時15分 (1時間の休憩時間含む)

※奥多摩病院に勤務する職員など一部を除き上記の勤務時間となります。

(2) 職員の年次有給休暇の取得状況

1年につき20日間付与し、その年に使用しなかった日数があった場合には、20日を限度に翌年に限り繰り越すことができます。

区 分	平均取得日数	年休取得率
平成22年1月1日～平成22年12月31日	9.5日	25.1%
平成21年1月1日～平成21年12月31日	9.7日	25.6%
平成20年1月1日～平成20年12月31日	9.6日	25.1%

(3) 職員の育児休業の取得状況 (※年度中に短期間でも取得実績がある職員も含まれます。)

区 分	男	女	合 計
平成22年度	0人	1人	1人
平成21年度	0人	4人	4人
平成20年度	0人	3人	3人

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分

職員が一定の事由により、その職務を十分に果たすことができない場合に、公務能率の向上を目的に、任命権者が免職、休職、降任などの処分を行うものです。

(平成22年度)

区 分	免職	休職	降任	合計
勤務実績がよくない場合	0人	0人	0人	0人
心身の故障の場合	0人	0人	0人	0人
その他適格性の欠如	0人	0人	0人	0人
職制・定数の改廃など	0人	0人	0人	0人
刑事事件に関する起訴	0人	0人	0人	0人

(2) 懲戒処分

職員の法律違反などの一定の義務違反に対して、公務における規律と秩序を維持することを目的に、免職、停職、減給などの処分を行うものです。

(平成22年度)

区 分	免職	停職	減給	戒告	合計
法令に違反した場合	0人	0人	0人	0人	0人
職務上の義務に違反した場合又は職務を怠った場合	0人	0人	0人	0人	0人
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0人	0人	0人	0人	0人

5 職員の服従の状況

地方公務員法では、全ての職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、職務の遂行に当たっては全力を挙げて専念しなければならないという服従が規定されています。また、法令や上司の職務上の命令に従う義務や守秘義務などが課せられています。

(平成22年度)

区 分	内 容	違反者数
職務命令等に従う義務	職員は、上司の職務命令等に従わなければなりません。	0人
信用失墜行為の禁止	職員は、職の信用を傷つけ、又は職の不名誉になるような行為をしてはなりません。	0人
守秘義務	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはなりません。その職を退いた後も同様です。	0人
職務に専念する義務	職員は、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれを専念しなければなりません。	0人
政治的行為の禁止	職員は、政党その他の政治的団体の結成に関与する等の政治的行為が禁止されています。	0人
争議行為等の禁止	職員は、争議行為等が禁止されています。	0人
営利企業等の従事制限	職員は、職務の公正を確保する等の観点から、営利企業等に従事することは制限されています。	0人

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 人事考課制度職員説明会

①理事者・管理職対象

期 日 平成23年2月28日(月)

場 所 町役場庁議室

出席者数 15名

②一般職員対象

期 日 平成23年3月1日(火)・2日(水)

場 所 福祉会館集会室(3月1日)・福祉会館会議室(3月2日)

出席者数 58名

(2) 市町村職員研修 (東京都市町村職員研修所)

(平成22年度)

研修科目			受講者数	研修科目	日数	受講者数
必修科目	新任	I 期	3	実務研修 (固定資産税科・初級 家屋)	2	1
		II 期	3	〃 (住民税科・初級 個人)	2	1
	現任	前期	2	〃 (住民税科・初級 法人)	2	1
		中期	1	〃 (徴収科・初級)	2	1
		後期	4	〃 (学童保育・児童館科)	3	1
		フォロー	2	〃 (子育て支援科)	1	1
		新任	2	〃 (道路科)	3	1
	係長	現任	3	〃 (環境科・廃棄物対策)	2	2
		新任	3	〃 (公園緑政科)	2	1
	課長	現任	3	政策・法務研修 (地方公務員法)	3	1
				〃 (地方財政)	3	1
				〃 (自治立法実務)	2	1
				〃 (自治体経営)	1	1
				情報処理研修 (表計算ソフト 初級)	6	3
				専門職研修 (保健師研修)	1	1
				特別研修 (メンタルヘルス)	6	6
				〃 (人権啓発 同和問題)	1	1
				〃 (人権啓発 高齢者の人権)	1	1
			〃 (男女共同参画社会形成)	1	1	
			〃 (技能労務職研修)	2	2	
			〃 (研修担当者研修)	1	1	
			能力開発研修 (CSマインド)	2	1	
			〃 (管理職クレーム対応)	1	1	
			〃 (CSクレーム対応)	2	1	
			〃 (ロジカルトレーニング)	2	1	
			〃 (カウンセリングマインド)	1	1	
			スポット研修 (8回 技術者研修 他)	16	10	
			各講演会 (2回 有森祐子氏 他)	6	6	
			計		77	

(3) 勤務成績の評定状況

職員の職務実績について、客観的かつ継続的に把握することにより、これを職員の能力開発、指導育成、昇任選考等に反映し、公正な人事管理を行うことを目的に、毎年度2月1日を基準日として評定を実施しています。

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 職員の健康診断

(平成22年度)

実施日	検査項目	受診者数	異常者数
平成22年10月 18日・19日・20日	胸部X線、血圧、血液、検尿、 内診、聴力	100人	78人
	心電図検査	72人	

人間ドック等利用者：一泊人間ドック5人、日帰り人間ドック32人、脳ドック13人

(2) 公務災害補償制度

職員の公務上や通勤途上の災害に対して、地方公務員災害補償基金から一定の補償が行われます。

(平成22年度)

区分	傷病	死亡
公務災害	1件	0件
通勤災害	0件	0件

(3) 厚生・共済制度

地方公務員法では、職員の厚生福利を図ることを目的として、厚生制度と共済制度を規定しています。それぞれの主な実施主体は、厚生制度が奥多摩町職員互助組合、共済制度が東京都市町村職員共済組合で、主な事業内容は下記のとおりです。

区分	内容
奥多摩町職員互助組合	職員の冠婚葬祭に対する給付事業、自己啓発などに対する助成事業、職員やその家族の親睦・交流を図るための厚生事業などを実施。なお、互助組合で行う事業に必要な経費は、職員が負担する組合費と町から交付される負担金で運営されています。
東京都市町村職員共済組合	職員及びその家族の病気などに対して給付を行う「短期給付事業」、職員の退職、障害、死亡等に対して年金又は一時金の給付を行う「長期給付事業」、健康保持増進などを目的として行う「福祉事業」の大別して3つの事業を実施しています。

8 公平委員会の業務の状況

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況

公務員には労働基本権の一部が制限されているため、その代償措置として設けられているもので、給料、勤務時間、執務環境等に不服がある場合、公平委員会に対し審査等を要求する制度です。奥

多摩町は他市町村と共同して東京都市町村公平委員会を設置しています。

前年度からの 継続案件	平成 21 年度 要求事案数	年度中処理件数	翌年度継続件数
0 件	0 件	0 件	0 件

(2) 不利益処分に関する不服申立ての状況

職員は、懲戒その他その意に反する不利益な処分に関して、公平委員会に不服申立てをすることができます。

前年度からの 継続案件	平成 22 年度 申立て件数	年度中処理件数	翌年度継続件数
0 件	0 件	0 件	0 件

※問い合わせ 総務課庶務係 TEL 0428-83-2345 (直通)